(二十九日夕刊)

# 磐城新聞

休刊　大祭日 第一 第三日曜
定價　一部二錢　一ヶ月六十錢　郵税十五錢
廣告料　壹行六十錢 指定廿錢増
發行兼編輯印刷人　遠沼鍛輔
福島縣平町田町十六番地
發行所　磐城新聞社　電話五六二番

## 此の融合の上に（四）
### （磐水會紹介）

在東大　澤田隆義

結語

私は以上誠に拙い筆を驅つて磐水會に就いて書き述べた。會自体の自己批判に依つて會維持の倦怠を妨止しつゝ團体の發展を期して居る

たゞ私は何故に、斯くの如き融合が必要であるかに就いて未だ言及して居ない

「對立より調和へ」の叫びこそ人としての總てが終局に於いて求むるものであると我々は信じて居る。融合を通じて各人の發展、それは又に全團体の生々した活動を豫定して居る。

我々の力のあらん限りの眞の融合團体としての磐水會の維持に努力する

最後に

（一）母校磐中の諸先生に申上げます。我が今磐水會員は何時迄も諸先生の膝下にあつた時代を忘れずに語り合つて居ります。先日東京支部の遠足の爲めに大學正門に集合した際、舊師西牧先生と偶然お會ひする事が出來た事を今喜んでお知らせ致します。何んと先生に御挨拶してよいか分らぬ程の情に迫られました。直ちに學内の休息所で來合せて居た先輩坂本德太郎兄と共に小なる歡迎會を開きました。「持つべきものは教へ子です、長生きして皆んな伸びて行くのを見つめて居ます」と先生は繰返し云はれました。其處で磐中の雄々しい發展振りを喜び乍ら先生と惜しいた別れを致しました。

どうぞ我が磐水會の爲に同時乍らの御激勵をお願ひ致します。

（二）磐中の先輩各位に申し上げます。

鄕土に居られる母校の先輩各位にその鄕土開拓者としての倦くなき御精進を謝[illegible]々は深く御禮申し上げます

今は假令今磐水會員は若く何等の鄕土に對する貢獻を爲し得なくとも我々は現在の融合によりて之の融合の上に出づる努力を續け乍ら常にやがて我々も亦鄕土と國ー人の世ーの爲めに盡さねばならぬと決心して居る事だけを申し上げます。我々は先輩各位の心からなる御指導をどんなに求めて居るか知れぬのであります。

外は一九三〇年の形容！し難い氣分に滿ちて居る。此處迄書き綴つて來た私は未だ〳〵磐水會の將來に多難な道が續いて居る事を泌々と思ふのである。たゞ正確な批判を求めて、融合團体としての磐水會の進展に我々は更に意を堅くして努力せねばならぬと今更深く思ふのである、

「我が磐水會のために非常な御盡力を爲し下されて居る金成通氏に本紙をかりて全會員は深い感謝を捧ぐる次第であります」

尚現在の會員數は今年度水高磐水會新入生である吉田、水野、杉山、有馬の四君を合せて三拾壹人である事を附記して置く。

母校と母校を守る人々の上に幸多かれと祈り乍ら拙さを詫びして稿を終る次第である。

## 先づ第一の急務

長橋　青田吾郎

近來世間の出來事が經濟上のことを主題とし從つて經濟現象は何人にも注意さるべきであるに拘らず一般民衆のこれに對する注意は皆無と言はないまでも殆くべき程無關心さで暮してゐる。

◇

これは經濟問題に對する理解が欠けてゐることが主なる理由であらうと思ふ。社會百般の重要問題はその根元に經濟を基調としてゐないものはないと言つてよい。現代社會に於て經濟組織は非常に複雜になりつゝあると共に、その波動は各方面に密接な關係を持ち大小の影響を與へることになる。今日の經濟界の中心は金融であると思ふ。お互にお金の工面か付かなければ何事も出來ぬ、事業の起興運轉等と大きな事を言はなくても、所謂庶民金融機關たる一六銀行のお世話には大概なつてゐるこれは全部ではないが中間の景氣不景氣を一部反映してゐることは誰も知つてゐることと同じく銀行業務信託業務無盡國際金融等の金融界狀勢が大なり小なり、或ひは直接間接にわれ等に影響することも亦不思議ではない、換言すれば事業界の景氣不景氣傾向企畫等が殆ど金融方面に反映するからだ。

◇

昨今そろ〳〵新繭の出廻り季節になつて來たが毎年季節的に莫大な金額が流出する生糸資金貸出利子決定が濟まないやうである、それは兎も角としてわが輸出品の大宗たる生糸は毎年約六億圓の輸出で輸出總額の二分の一以上を占め養蠶家は全國で百四十八萬數千戶であるといふ、その生糸が色々な手を經てアメリカに輸出される、つまりどんな山奧の養蠶家でも間接に繭をアメリカに賣つてゐる譯で隨つて自分ばかり片田舍住の世事に遠しと言つて納まつても肝腎な繭相場が華客先きなる遠いアメリカの經濟事情や日米爲替相場に左右されるとは皮肉なものである、先づ小さな部落の政爭に耽るひまに經濟事情を理解する心懸けこそ目下の急務である

## 紙上相談

### 胸が痛む

煙草は有害です

一、年齢三十四歳農事に從事致し日中激勢にたづさわる故か背がはつて從事中間斷的に同部が痛む事あり又痰が出るのが癖であります。煙草は痰に有害ですか一、我三十歳前後の女醫師の診斷によれば神經衰弱といはれて二ケ月以上も休養してゐます、頭部が痛み、背がはつて仕事が手につきません如何なる治療法がよろしきや　（ＴＯ生）

一、痰が出るのは呼吸器に幾分なり故障のある事を證するものなれば煙草は有害です先づ喫まぬ方がよろしい

一、神經衰弱といふ病氣は中々衛々問答欄位では解決困難ですね、治療法は神經衰弱に陷る原因を究めてこれを取り除く事が一番大切です、併し實際にはその原因の判然せぬ事が多いのです、先づ病人自ら氣を換いて餘りくよ〳〵せぬ樣に注意する必要があります、最も信賴する醫師の診察治療を受け一切その命令に從ふといふ事がよろしいでせう、私は簡單な水治法を推奬してゐます、それは夜分就床前入浴して上がる時に頭から全身に充分に冷水を浴びるのです手桶に數杯の水を全身に濺いて後乾燥せる手拭にてよく身體を拭ひ直に床に就けば良く熟睡する事が出來ます、この方法で睡眠が充分に取れゝば神經衰弱には大に効果あることを屢々實驗してをります、入浴後の冷水浴は夏は勿論寒中と雖も決して困難ではなく却て習慣になれば爽快を感ずるものです、ためして御覽なさい

### 明日の吉凶

舊曆五月三日　新曆五月三十日

▲一白の人　人の爲めに努して却つて怨みを受ける日注意▲二黑の人　獨斷專行に誤まりを生じ易し目上に問ひ吉し▲三碧の人　運途壯んにみゆれども實益には緣薄し金談凶▲四綠の人　誠意を盡しても先方では其丈に認めざる日▲五黃の人　進んで事を謀る時は敵を求むることあり注意▲六白の人　氣を腐らさず本業大切に守れば吉日となる▲七赤の人　何事も除々に進みて秩序あるに吉ゝ學尤も吉▲八白の人　前途の見込みに迷ひを生ずる日飲食も注意▲九紫の人　運氣上吉にて少しは無理と思ひし事も亭

## 講談　幕末奇傑 高山彦九郎（148）

中西洋々作　市施長春畫

愛宕山の會合（三）

「と申すのは他でもござらぬ」と、常陸介は一言もゆるがせにせまじと力を入れて

「承るところによれば、御貴殿にはすでに京洛にあつて中山、高辻兩卿等とも昵懇又中井竹山先生始め數多の儒者方とも御存じよりゝのこと、と承り申した。それについて我等願ひと申すのは御存じの通り我らもとより一介の武士、劍をとり弓をもつては人にひけとるものではござらぬが、悲しい哉、左樣の方に手づるもムらぬ。今申した通り文を以て同志を糾合し、與論をまき起して、以て武力に一入の力を加へたならば、內患に病む將軍家輔翼のことも左右なく達せられると存ずるのぢや、甚だまはりくどい申し上げようぢやが喃、高山殿、かう申し上げたら、早我らの云はんとする所を察し下されたでムらうか」常陸介はかう云つて改めて彦九郎の面をみつめました。

「うむ、よく分り申した」彦九郎も大きくうなづいて

「つまり貴殿は武力を糾合して機運をまたれる。拙者は文に依つて與論を喚起し機運を醸成しようといふのでムらうが」

「たゞ、仰せの通り」常陸介は面をきら〳〵と輝かせし

「そのこと、御承諾下さるとか」

「如何にも」彦九郎はきつぱりといひきりました

「我ら幸ひ今申された知人もムる。殊には中井先生を中心として高辻、中山兩卿の下に學校建築京學復興の議が着々進行中でござる家事にまぎれて、しばらく疎遠に打ちすぎ申したが、いづれ二三ヶ月中には上洛のつもりでムる故、その上にてあらためて、學問興復のことに盡力いたす覺悟にござる」

「おゝ、た嬉しいお言葉」常陸介はやにはに彦九郎の手を握りしめました

「そのお言葉きいて拙者これより嬉しいことはムらぬ今後ともよろしくお願ひ申しますぞ」

「たゞ、仰せまでもない」彦九郎もその手をひしとにぎりしめて

「我ら一身は、その事の爲に捧げ申したも同樣。たとへ、幕府のけがれた手が追うて參らうとも、決して辭さぬ覺悟でござる」

折柄。いつの間にかはれ上つた雨は青い拭うたような空をみせて、西の陽はこの兩雄の顏を照らしいだしました

「たゝ、いつの間にか雨もはれましたな」常陸介はやつとそれに氣付いてやがて身を起しました。

「どれ、それではそう〳〵中山、たすといたさうではござらぬか。いろ〳〵の話しは道々お話しいたすことにして……」

かういつてやがて二人は女坂の方からこの愛宕山を下り始めました

「高山殿、貴殿下野の蒲生君平殿は御存じかな」歩きながら、常陸介は話しかけました

「いや、拙者隣國のものでござるが、いまだお目にかゝつたことはござらぬ」

「さようでムるか」

から答へて常陸介はその君平の人となりなどくはしく話してきかせました

廣告

平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

江戸前料理 會席

あわびの料理
初夏の鳥料理
始めました、
ぜし一度御試食下さい
出前迅速
錦水
田町末廣東隣り（電八〇三）

日活昭和五年度恒例超特作百万弗大映畫

大忠臣藏

天變の卷　地動の卷　全十二卷

「大忠臣藏」を前に
名匠 池田富保氏の覺悟

荒木又エ門以來 十回目の記念超特作として與へられた大忠臣藏、…過去に二本の忠臣藏を習作としてもつて今正に此の大忠臣藏をもつて映畫戰上の分野に立つた。(E)今回の大作を以て映畫生活に於ける區劃として從來の榮與ある特れの椅子を斷然、棄て一個の監督として新進氣鋭の諸氏と互して行く考へである命をかけた此大忠臣藏、分りきつた忠臣藏……大の一字は池田富保の命である

池田富保

御觀覽料……　普通四〇　壹等五〇　特等六〇

艶笑嬌態惱殺悦惚　蒲田喜劇界の親玉總競演
ギャック連發痛快無比の大脱線映畫
名花田中絹代を……取卷く
三珍優　新井淳　渡邊篤　齋藤達雄
珍寳未曾有の大珍演

珍劇　御苦勞さま　全

悲劇のヒロインたる田中絹代が和洋二種の服装をして彼女獨特の可憐の人形美を發揮して活躍する素敵滅法界もないうれしい喜劇でキャンデーストアーを背景に喜劇界の親玉連が腕競べを見せる近來絶好の愉快な喜劇……

廿九日より大公開　平館　電四六六

帽子!!

皆樣の御氣に召す
モダーンな型
スマートな色合
中折
鳥打
子供帽
可愛らしいお子樣方のために
明るい初夏の帽子
平町四丁目
ツルヤ
電一四〇

入院隨意（自炊の便あり）
X光線
外科專門
平南町
上田外科醫院
電話一二九
增築落成
病室完備

貸地廣告

平町郡役所より税務署附近の新開地に五百餘坪の貸地があります、然かも完全な土盛でありますから流失其の他の憂ひ絶對になく商店、諸工場並に高級の住宅地として最もの適地を極く安値にお貸しいたします

御希望の方は電話なり戴けば社員がお伺ひして親しく御相談に應じます

小名濱商事株式會社
平出張所
電話 六〇三番 五四一番

創業廣告

今般時代の趨勢に鑑み合資會社高橋商會を創業いたし左記營業種目に依り親切第一主義を以て營業致す事と相成り候間何卒御利用御用命の程御願ひ申上候

營業種目……燃料、木材　金融、仲立

平町白銀町一一
合資會社 高橋商會
電話六三八
代表者 高橋龜松

內臟外科
外科一般
花柳病科
入院隨意 自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡
安齋外科醫院
電話四三六番

一圓十錢のフランス
マルソー會社元詰
マルソー、ブランク
マルソー、ルージ
生葡萄酒
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二
西村屋藥舖
たはなし三番

時計
貴金屬商
眼鏡類
蓄音器
平町五丁目
金光堂時計店
電話七三六
修理ハ早ク良ク仕リマス

## 五ケ年間に殺人十二件 次は放火強盜各二十件内外 平署の犯罪統計

平署では大正十四年から五ケ年間の犯罪發生並に檢擧狀態を調査中であつたがこの程完了したそれによると大正十四年から昭和四年に至る發生件數は七千二百五十九檢擧七千八百八十七件に達して居る、是を年別に見ると

大正十四年發生一千四百三十五件檢擧千五百三十七件同十五年發生一千二百十九件檢擧一千二百四十二件昭和二年發生一千四百六十一件檢擧一千五百十一件同三年發生一千六百二十三件檢擧一千六百四十件同四年發生一千五百二十一件檢擧一千九百五十七件

で發生の一番多かつたのは昭和三年で檢擧の一番は昭和四年である發生よりも檢擧が各年共多いのは管外又は縣外の犯罪檢擧が相當多いからである、五ケ年間の發生事件別にすると殺人十二件、放火二十一件強盜十八件、竊盜三千百四十四件詐欺一千百二十九件、橫領四百十一件、賭博三百五十件、傷害三百八十八件その他一千九百八十四件で竊盜が一番多い、更にこれを年別に見ると殺人強盜は毎年三件か四件多くて五件放火は大正十四年十件昭和三年に八件他は一、二件竊盜は五百件から六百七八十件臺に詐欺は二百件から二百三四十件、傷害は六十件から百件の間賭博は大正十四年に九十件もあつたのが漸次減少して昭和四年は僅に四十四件で不景氣の影響がよく判る特に注目されるのは項目にあげないその他の犯罪（例へば文書僞造婦女誘拐等智識的のもの）が年々増加し大正十四年には二八五件、十五年二二九、昭和二年四七〇、三年四九三、四年五〇七と云ふ驚くべき數字を示して居る原因はこれも不景氣と時代の反映と見られる尚本年五月一日までの犯罪發生數は

殺人一、放火一、強盜二竊盜一六五、詐欺二二、橫領五、賭博二〇、傷害一二、其他六一、合計二九〇、檢擧合計三〇三

でこれを前記五ケ年計に加へれば即ち五年四ケ月間で發生七千六百四十九件檢擧示八千百九十件と言ふ全く驚異すべき數字を示し依然本縣はおろか東北六縣下中隨一の犯罪地たるを物語つて居る

## 全山一致共力して此の難關と闘ふ 暴動など絶對に起らない 小田炭礦の現況

石城郡好間村小田炭礦では打ちつゞく不景氣から從業員の賃金未拂ひとなり坑夫等は全く喰ふにさい困つた果て社長萩原申八氏に對し未拂賃金の拂渡しを要求したが倒底拂ひ得べしとも思はれず或ひは暴動化すではないか等と巷間に傳へられてゐるが實狀を聞くと萩原社長は五百餘名の從業員を失職せしむるに忍びず自ら入坑第一線に立つて精勵し辛じて此の難局に處してゐる熱誠に動かされる多くの從業員等は此の際忍び得る限りは忍ぶべきであるとなし殊に右の宣傳が傳へられるや益々結束を堅め全員一致して「此の山を守れ」の聲高まり爾來出炭率も幾分増加の傾向にある狀態で經濟的に行き語つてゐる事は事實であるが之れが爲め暴動化す等と云ふが如きは斷じて無く極めて圓滿裡に始終してゐると

## 四倉繭市場 九日頃より開場

四倉繭市場では來る六月九日頃より開場の筈で乾燥場の試運轉をせるところ成績良好であつた、因に四倉地方の春蠶は例年にない良好で此分なれば二割方の増收を豫想されて居る繭の相場は一貫目五十圓位であらう

## 賣名的僞作家 正木朝夫氏に寄す（中）

矢野輝

時子（じつと子供の目を見て）良ちやんあゝた前の黒眼は母さんの顏がうつゝて居るたゝ何てきたない悲しい顏だらう…御免よ、御免よ、母さんが惡い…そんな悲しさうな顏をしないでおゝ涙なまで出さないで…泣いておくれ！泣いておくれ！困つて困つて困りぬいたら……きつと私の苦勞も忘れられやうから……

（赤子又泣く時子以前と同じやうに困つてとど雪の中に倒れて仕舞ふ、日が段々暮れて來る所へ村人の利三郎がやつて來て此のさまを見て介抱する

利三郎　どうしたたね何處か體でも惡いのか

時子（氣がついて）あの停車場まで行きたいんですけれど……

（以下關係なき爲め略す）

賣名的僞作家ワコード文藝倶樂部同人正木朝夫氏が本年の四月二十三日、同月二十四日兩日に亘り東北日々紙上に發表したるを再發表す

戲曲　夢に見た悲曲　一幕一場

ワコード文藝倶樂部
同人　正木　朝夫

登上主要人物

幾子…元藝者で敏夫の生みの母
敏夫…幾子と朝之の間に出來た子
朝之…敏夫の眞實の父
藤吉…敏夫の育ての父
た照…藤吉の妻で敏夫の育ての母

第一幕　第一場
暮れ行く雪

舞臺は東京から五十里ばかり北のある片田舍の往來、彼方に眺ゆぬ連山、都を離れた感じか舞臺の中心になつてたればよい、一里十町も行けば小さなステーションと町がある、雪の降る暮れ行く夕方、低い下駄をはいて、傘をもたない、生れたばかりの子供を抱きしめつゝ暮れ行く雪の片田舍道をトボ〳〵歩む幾子、子供は火のついた樣に泣く

幾子　敏ちやん、泣かないのね、泣かないの、だまるの、た願ひだから泣かないで下さい、た乳がほしいのですか、だけとお母さんはた乳が出ないんですよ、だから今少の辛撓して泣かないで下さいね、今少しやつて下さい、そうすれば牛乳があるからたくさん上げますから泣かないで待つてさいね、泣かないんですよ、敏ちやんはた母さんの一番好きな方なんだから泣かないで敏ちやんがだまらないとお母さんまで泣きたくなるから泣かないで下さいね、後生だから

（幾子は自分も涙をこぼしながらしきりに赤子をなだめたけど、母親の心を知らない赤子がなぜ泣き止めようか、なほも續けて泣く）

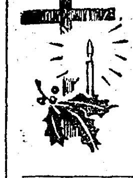
幾子　敏ちやん、敏ちやんの事でた母さんがこれ程苦しんで居るのにいくら敏ちやんが赤子でも何故た母さんの心を知つてくれないんでせう、だまるんですよ敏ちやんはよい子なんですからお母さんの云ふ事わかりませんか、わかるでせうたから泣かないでだまるんですよ

（雪國の夜は次第〳〵に可愛想な幾子等母子を夕闇に抱くかの如く秒一秒に暮れていつゝ雪は未だ依然としてふりそそぎパンと寒むさになく彼女等母子をうちのめすように激しくやゝもすれば東西の弱い風さへ加つて來た、敏夫のほゝを幾子は自分の胸にあてながら黒眼がちな瞳を我子に與ひ不幸な子よ、可哀想な父親を失つた子よと嘆かなければならなかつた）

幾子　敏ちやん、敏ちやん、淚が出なくなつたの、そんなに悲しいの、なぜ淚がつきるまでなかなければならないんでせうね、としちやん、た父さんに逢ひたい逢ひたいでせうね、た母さんだつてに逢ひしたいんですもの、としちやんが逢ひたいわね逢はせて上げますよ、だからなかないでまつていらつしやいな、なかないで、だけどね坊や……

（幾子はなきながら吾子ひしと抱いた）

……だけどとしちやんのた父さんはねとしちやんが生れる一月ばかり前に惡い病氣で死んでしまつたのだから逢ひませんわ坊やの顏も知らないお父さんは今遠くにいつてしまつたの、でもお母さんは遠くまでいつて坊やに逢はせてあげますよ



## 困難を極める家屋税基本調査 六月十日頃に開かれる平町家調委員會

平町の家屋税賃貸價格調査は先に役場係員が總出となり各所有主について實地に行ひ目下同税調査委員會の提出原案を作製中であるがその調査した大小棟約六千餘棟に及んでをり小は間口一間に奥行一間半の住宅から大は片倉磐城製糸工場の如き三十四棟のり坪數賃貸價格の精密なる調査は容易でなく第一次基本税額の調査であり杜撰なものも出來ない關係から係官は苦るしんでゐるが遲くも今月末までには完成の域に達するものと見られ石城郡各町村縣下一般の調査の狀態から推して來る六月十日頃調査委員の第一次調査委員會が開催される模樣である

## 印紙税檢査 違反者が多い

平税務署では去月中旬から管内各町村にたいて印紙税の不時檢査をなしつゝあるが、大体六月中旬までには終了する見込みなるも目下の檢査成績を見ると違反者は百七十餘件の多きに達し更らに終了までには相當増加の見込なので違反の多いのに一驚してゐる

## 上遠野村の財政難 當局弱り切る

石城郡上遠野村では税收の減と滯納激増とのために、五年度に入つても前年度の支拂ひが滿足に出來ず僅か五十餘圓の町村長支會負擔金すら支會から十餘回も督促を受けてゐるといふ狀態にあるので村當局では全く閉口し、一方支會としても整理がつかず困惑してゐるが右に就て稲村支會書記は語る

上遠野村の如き山間の僻村が何等一定の財源を有しないために結局財政難に陷り手足も出なくなるのは當然であるだが然し俄かに財源を得ることも又難事であるからこれを救濟するには充分考慮せねばならぬ

## 氷水營業願 平署に廿七名

平地方は漸く夏氣分で街頭にはアイスクリーム屋が各所に見當り廿八日までに平署に氷水販賣の營業許可を受けたものは二十七名に達したが前年は同署管內で七百數十名あつた

## 何れも罰金刑 四郎には三百圓を 湯本事件の判決

既報三月二十三日午前一時十分頃　湯本町より小名濱街道に通ずる踏切に於て踏切看手小久四郎の不注意から自動車運轉助手高岡久が無免許にも拘らず貨物自動車に乘客六名を乘せ慢然と自動車を運轉し來たる爲め湯本驛發午前一時八分の上り列車と衝突し即死者三名と負傷者三名を出した事件は去る廿九日午前十一時から平區裁判所に於て關口判事より檢事求刑四郎に禁錮六ケ月、久に罰金百五十圓に對し四郎に罰金三百圓久には求刑通り罰金百五十圓の判決言渡があつた

## 新川櫻の保存同盟 躍起運動開始

平町名勝の一に數へられてゐる新川畔の櫻も平町外二ケ村の水害豫防組合の築堤工事で今年の春を名殘に永遠にその姿を消すことゝなつて居り日露大戰の戰勝記念として明治三十九年五月凱旋軍人の手に依つて植られてから二十五ケ年間平町民は勿論、附近町村の人々から新川畔の櫻の名に親しみ懷しまれてゐた其の姿もやがて工事の進捗に伴れて次第に伐り倒されて行くが植樹當時の關係者で現存してゐる酒井國三郎氏、加澤忠治氏等は此の由緒ある櫻樹を失ふに忍びないとあつて同志を集めて近く平町外二ケ村聯合水害豫防組合に對し櫻樹保存の猛運動を開始する事となつたが新川畔の櫻が姿を消すことは一般から非常に惜まれてゐるだけに成行きを注目されてゐる

## 老母を殘して四十男頓死 南町路上の騷ぎ

平町南町五十四青物行商中村直利（四七）は廿八日午後六時頃南町通り上田病院の前を通行中突然卒倒したので大騷となり近所の者がかけ付け村上醫院に擔込んだが遂に死亡した原因は腦溢血で直利には妻子は無いが七十に近い母があるので困つてゐる

## 就職困難 炭礦失業者 平紹介所努力

平職業紹介所に於ける四月中の求人數は男四十六、女八の計五十四名で登錄者數は男五十三名、女二十二名の計七十五名である、一度平職業紹介所の紹介で就職し再び紹介所を訪れた者が男二名紹介狀の交附を受けた者が八十二名女が一〇名計九十二名でその內就職したる者が男六〇名、女が九名で計六十九名である三月と比較して一割増の好成績であり五月はより以上の好成績であると言ふ事であるが各炭礦にウョ〳〵して居る失職者を片ずけるには未だ〳〵であると

## 野菜の泥橫行 平町

字北田、胡摩澤の郊外の野菜畠が最近毎夜のやうに荒され野菜の竊盜裁害が非常に多いので目下平署で犯人嚴探中である

## 暗渠改修陳情 內郷村長から提出

平町から石城郡內郷村宮に通ずる道路は近く自動車線路として許可されることゝなつたが同村字御廐境にある常磐線下の暗渠は高さがひくい爲に自動車の通行に困難を來すので同村野木村長外村議數名は廿七日水戸運輸事務所にこれが改修陳情をなした

## 電氣の熱を利用し蠶兒を飼育 非常な好成績を收める 植田水電の試み

植田町植田水力電氣會社が兼ねて卒先して試みた結果豫想以上の好成績を收めたので今春より特に大馬力で普及に努めてゐる電照養蠶は豫報の如く一般養蠶家のより科學的知識の向上に伴ひ著しく理解する處となり配電區域である石城郡內十ケ町村中何れの部落にも二三試驗的の飼育家を見るに至り約百戸三百燈を算せらるゝの急激な増加振りで殊に錦村並に田人組合村には多いその發育經過に就いては相當協論の存するところであつたが郡養蠶同業組合の技術員並にその他各方面よりの視察者も頗る良好なのに些か驚嘆を感じてゐる狀態で上簇の結果が更に又優秀の場合は將來の折紙を附する事となるべく一般の期待と共に非常に興味を抱かれてゐる

## 石城の海濱 海水浴の準備

小名濱、四倉、豐間等の海水浴場はそろ〳〵海水浴期を前に夫れ〳〵迎客準備を考究中であるが小名濱町では特に力を入れると

## 平町人事

△婚姻

◇平町字橋町十五佐藤キミ子（二四）杉本幸七（二六）
◇好間村大字北好間町田三八志村力之介（五二）松永スゞ（四八）
◇平町二町目二十二佐久間ケイ（二四）平町田町三十六豐吉五男金子忠太（二六）

△死亡

◇平町田町五七菅田一二（六六）
◇平町立町百〇一星正一（三二）

## 時言

今更ら氣が付いて新川堤の櫻樹保存會生る
□
憾むらくは三年前に何故此の氣になれなかつた
□
家調委員の初顏合せで面々「御同役判り申すか」
□
電照應用で蠶兒飼育に大成功
□
た序でに人間飼育の電照應用方法は無いか
□
湯本踏切事件の運轉手禁錮から罰金刑へ
□
鞭長くとも馬腹に及ばざるところ最近の名判決


新築落成
耳、鼻、咽喉科
氣管食道科（專門）
平町南町（舊診療所向電一七〇番）
大和田醫院
大和田郡司
自炊の便あり

肺結核、肋膜炎、感冒咳嗽に
肺炎カタル、氣管支喘息に
高速度特効藥
ホシアンチツベルケン
大　五圓　二十五日分
中　三圓　十二日分
小　一圓五十錢　五日分
淋病消渇にホシゴノール
定價一三圓　一圓六十錢　一圓也
平町三丁目（平郵便局隣）
ホシチエーンストア
電話四二九番

夜間診療
胃腸　十二指腸虫病　內科　專門　內科部
梅毒　淋病　婦人病　皮膚病　專門　外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

清世界
釀造元　吉　清水屋
石城小名濱町
銘酒
各炭鑛御用達
小野晉平
電話六

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋　和洋銅鐵
（久）釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番一三九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は（久）の生命なり